

平成 30 年度第 1 回中保育園民営化等に関する三者懇談会 議事概要

- 日 時 平成 31 年 1 月 12 日（土）10：00～11：05
- 場 所 中保育園遊戯室
- 出席者 中保育園保護者及び入園予定保護者 9 人、御嵩町福祉課、学校法人杉山第三学園
- 配布資料 別紙レジメ
- 内容等 ・民生部長あいさつ、中保育園民営化等について（三者懇談会の設置、引継保育の実施、民営化後の支援体制）、保護者からの質疑応答

※内容を一部変更し、アンケートの質問内容に対する回答は見送りさせていただきました。

●質疑応答

保護者からの意見	御嵩町もしくは杉山第三学園の回答
<p>本日の説明会の流れが、10 日（木）に行われたときと相違しているのはなぜでしょうか。</p>	<p>●御嵩町） 10 日（木）には、お手元の資料以外に事前に保護者の皆さまからの意見を掲載した資料を配布し、それに対する回答をさせていただきました。 質問に対する回答については、本日参加していない方々などに対して、改めて回答を作成し、配布もしくはインターネットで公表していくことを考えております。 10 日（木）にお配りした資料については、個人的な情報が掲載されていたことなどがありまして、今回はその資料の配布を見送りさせていただきました。</p>
<p>10 日（木）に参加された方は、内容が変わることをご存じでしょうか。 また、この三者懇談会に同じ標題名でそれは問題ではないのか。透明性という面でも問題ではないでしょうか。</p>	<p>●御嵩町） 透明性については、皆さまから頂いた民営化に対する質問の回答をこの場（三者懇談会）で皆さまにお示しすることを、今回できませんが、文書等で回答はさせていただきます。 併せて、説明の仕方や配布資料を変更したことについて、インターネットで公表させていただきます。</p>
<p>資料にあります「見守り体制を整えていきます」とは、具体的にどのようなことを考えているか教えてください。</p>	<p>●御嵩町） 今回の三者懇談会を含めて見守り体制と考えております。 皆さまからの意見を聞きながら、それを保育運営に反映していく、それが見守り体制と考えております。資料にあります見守り体制については、三者懇談会をメインとして考えています。</p>
<p>民営化後の評価について、事業者の運営状況が反映されるのが、2～3 年と町から説明がありましたが、2～3 年経過しますと、入園した子どもたちは、卒園していると思いますがそれは問題ではないでしょうか。</p>	<p>●御嵩町） 民営化した 2～3 年後のアンケート実施は、子どもたちが卒園してしまいます。そうではなく、まずは三者懇談会、このような場を活用させていただいて、保護者の方々から意見をいた</p>

	<p>だきます。その意見の中で、改善が必要な場合は改善させていただきます。</p> <p>毎年定期的アンケートなどをやっていくということにしたいと思っております。</p>
<p>評価については1年ではなく、半年ぐらいのスパンで実施すべきではないでしょうか。</p>	<p>●御嵩町)</p> <p>どのように行っていくかについては、次回以降、三者懇談会のときにご報告させていただきます。</p>
<p>今回の三者懇談会について、次期運営事業者（杉山第三学園）から、「民営化がはじまる 32 年度以降について、こういう体制だから大丈夫です」というような、子どもに影響がないような、具体案というものをお示ししていただけたらと思っておりましたがいかがでしょうか。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>先ほど冒頭で、御嵩町の方から説明でありましたとおり、幼稚園 2 園と保育園 2 園と、10 年前には各務原市の鶴沼東保育所の指定管理、民営化をして運営を行って来ました。そして、3 年前には名古屋市名東区でやしろ保育園の運営を行って来ました。</p> <p>公立から私立ということで、ご不安があるかと思いますが、当学園がいつも言っていることは、“ありがとう”、“ごめんなさい”が素直に言える子たちを育てていく、そして、今現在、大変希薄になっていること、また、子ども自身が感謝して、なかなかありがとうと言えない。</p> <p>当学園が考えていることは 3～5 歳、0～2 歳、就学前の子どもたちにどんな開口を与えることによって、生活習慣や今しか育たないものは何かを考えよう、勉強を教えるということではなく、人としての思いやり、そしてみんなと一緒に協力して遊ぶためには何が必要かということも教えなければいけないと考えています。</p> <p>また、そのなかにはルールがあることによって、人が安心して暮らしていける。就学前の子どもたちで遊ぶときは、外で決まり事をみんなで守ることによって、楽しい遊びができますよということを子どもたちに身を以て普段の生活のなかで知っていただきます。そして、いつも朝のごあいさつをする、いつもありがとうという、お話しを良く聞きます、みんな仲良くします、そういう子どもたちをどのように育てていくのか、どうしたらよいのかを、子どもたちや先生たちと一緒に考えながら、帰るときにはしっかりと、その日に起こったことを保護者に伝えていきます。</p> <p>それとお母さんとお父さんの代わりに、お子さんを預かっていますので、一人一人の先生方の質の向上のため、あらゆることをさせていただきます。また、今年度は幼稚園の方では教育要領の改定、また、保育園では保育所保育指針の改定がありました。そのなかで 10 の項目が新しくなり、それは幼稚園と保育園関係なしに、小学校への連携を取るため、就学前にどんな生</p>

	<p>活をしながら、どんな子どもたちに育てていくのかを幼稚園、保育園、小学校で支援していく。本年度からスタートしておりますので、そういうことを研修でしっかり行いながら、小学校へ子どもたちがスムーズに生活できるように考えています。</p> <p>一人一人のお子さんの生育歴、家庭の状況等、そういうものは一人一人、早く職員が保護者の方の顔をみながら、そして、お子さんのようすをかんじながら、就学前のお子さんを預かりながらしっかりとやっていきたいと考えております。</p>
<p>子どもの視点に立ち、保護者の意見を吸い上げながら、保育をされていくという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>あくまでも保育園の生活をベースにするなかで、家庭の延長でありたいと思っています。そのなかで、基本的な生活習慣、小学校を見据え、人間としてやっていくうえで、必要なものをお互い意見交換しながら、無理のないなかで、子どもたちにしてあげたいと考えています。</p>
<p>“ありがとう”、“ごめんなさい”というのは親鸞の教えですか。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>当学園は、元来浄土真宗の岐阜市にあるお寺です。浄土真宗のお寺の住職というのが私の父です。その父が戦後復興、大変な時期を子どもたちのための施設として保育園を整備しました。</p> <p>そのときに掲げた、“ありがとう”、“ごめんなさい”を言える子を育てたいというのは学園の精神であり、親鸞の教えとイコールではありません。</p>
<p>仮に浄土真宗の教えを中保育園で教えるのであれば、政教分離に反していないでしょうか。</p> <p>民営化するにあたり、新しい事業者至今已だおり中保育園の教えをそのまま、継続してほしいと思っています。しかし、今のお話から、浄土真宗の教えを子どもに教えるというように感じてしまいます。今現在、中保育園にはさまざまな宗教の方もいらっしゃると思いますが、これから民営化するなかで少し違うように感じますが、その点についてはどうお考えになりますか。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>宗教を教えるものではありません。人として、私たちは“ありがとう”、“ごめんなさい”ということを素直に言える子たちをつくっていきましょうということでもあります。</p> <p>親鸞の教えではありません。私の父は、そのようななかで、岐阜聖徳学園を創設しておりますが、“和を以て貴しとなす”というのが建学の精神であります。</p> <p>お母さんが心配されているようなイコール宗教を教えるということはありません。</p>
<p>(先日保護者向けに配布した) アンケートについて、今回の資料にその内容が全く反映されていません。私自身、アンケートに回答しましたが、その質問が何も載っていません。それに関して、町からの説明でインターネット等で公表、或いは配布すると言われましたが、誰が見るのだろうか。配布しても</p>	<p>●御嵩町)</p> <p>今回、半年から1年に引継ぎ保育を決めた理由としまして、私どもの方(町役場)で決めさせていただきました。引継ぎ保育を半年から1年になったことで元々中保育園に希望していたところを、希望しないことに気持ちが傾いてし</p>

<p>外国籍の方で読むことができない方もいます。そのような状況であれば、今日この場（懇談会）でどんな質問があって、どのように回答するのかということ、個人情報の部分を抜いてきちんとお話しすべきと考えます。</p> <p>また、資料の2ページ目の引継ぎ保育期間について、当初予定の10月（半年）から4月（1年）に変更になっております。それについて、町からの説明で誰が決めたのか具体的な説明はありません。なぜこの場（懇談会）で公表するのか。</p> <p>今私が思っているのは、（子どもを持つ保護者に事前にお話しすることなく、）なぜそのようなことを決めてしまうのか。このような場（懇談会）で公表するのかお話しいただきたい。</p>	<p>まったことは残念と感じます。申し訳ござませんが、すべてのことを住民の皆さまにお聞きして、それを反映する形での政策はやることはできないことをご了承いただきたい。</p> <p>1年間の引継ぎ保育にしましたのは、事業者（杉山第三学園）と色々と交渉、考えていくなかで、事業者（杉山第三学園）や町、保護者の方々にとって一番よいのではないかとすることを私どもは考えてそのように決めさせていただきました。</p>
<p>そもそも引継ぎ保育を半年から1年にすることを今の時期に決めるのではなく、もっと早い時期に決めることではないでしょうか。</p> <p>引継ぎ保育というのは、とても大切なことで、今の説明を否定するつもりはなく、とても良いことだと思いますが、なぜ10月からと説明していた当初の話しを今頃になって、4月からにするのかお聞きしたい。</p>	<p>●御嵩町)</p> <p>説明会をこれまで2回開催したなかで、そのときは引継ぎ保育を10月から行いますと説明させていただいておりました。町としましてもそのような方法で議会の方にも説明しておりますし、保護者の皆さまにも説明しておりますので、そういった方向で行うことを考えていたところであります。</p> <p>しかし、前回の説明会などで保護者の方から民営化に対してのご不安や、或いは事業者（杉山第三学園）が変わることによって、一番心配しましたのは、4月から中保育園の先生がいるなかで、年度途中の10月になって杉山第三学園の先生がお見えになってしまうことは、お子さんにとってやはり環境がガラッと変わってしまうことなるのかと考えます。</p> <p>また、杉山第三学園の立場でもやはり年間を通して、中保育園の運営事業、4月の入園のときから始まって、1年を通してみていくことが、民営化の事業者（杉山第三学園）として運営するにあたって、必要なことであろうと判断いたしましたので、当初から変更させてもらった経緯であります。</p>
<p>中保育園で働く先生方のご意見や保護者の意見を直接伺うことはなかったということで、すべて役場が決めて、それをこのような場（懇談会）で説明をすると思っています。</p> <p>保護者の意見をあまり反映していなくて、役場で決めたことを納得してくださいと聞こえます。中保育園を運営していくのは役場ではなく、中保育園の先生であったり、杉山第三学園さんで働く先生であったり、保護者とか、子どもたちだと思います。今回のように役場がすべて決めて、役場が決めたことを今ここで発表するのはいかがなものかと思えます。</p>	<p>●御嵩町)</p> <p>色々とご意見ありがとうございます。そのように思われてしまったことは非常に残念ではありますが、今後、三者懇談会等での意見を参考にさせていただきながら、先ほどのアンケートということもありますので、アンケートも参考に決めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>引継ぎ保育についてはこのままやらせていただきたいのでよろしくお願いいたします。</p>

<p>今後は、役場で勝手に決めたことをこの場（懇談会）で説明するのではなく、既に中保育園で働いている先生の話に耳を傾け、保護者の意見やアンケート内容を汲み取ったうえで、説明会に望んでほしいと思います。</p>	
<p>はじめに、町からの説明で杉山第三学園さんが幼稚園、保育園を4園経営しているので、安心してお願いしたとおっしゃっていましたが、今回の応募は1件しかなかったときいているが、実際1件しかなかったのでしょうか。</p> <p>杉山第三学園さんに聞きたいのは、どのような思いで中保育園の事業者として応募したのか聞きたい。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>みたけ幼稚園の方は、昭和 55 年に御嵩町に開園しました。当時は御嵩町には幼児教育をする場所もなく地域の皆さまの賛同、協力をもって学園を立ち上げ幼児教育を行ってきました。そうしたなかで、地元には私たちは幼児教育を通して、いかに社会奉仕、貢献していくことが私たちの使命だと思っております。</p> <p>御嵩町のこの地で、中児童館又は中保育園が新しく民営化するなかで、私たちが培ってきた幼児教育、または保育園の手法、そういうものがこの御嵩町で役に立つのであれば、ぜひ私たちも力を、御嵩町において、住民の皆さま方にしっかりと奉仕をしたいという考えであります。</p>
<p>保育の質が低下しないように見守りをしていくと資料にあります。私立幼稚園・保育園と違って、公立保育園の良いところ、例えば、障がいがあったり、気持ちが不安定なお子さんが在園していても、多くの先生又は保健センター保健師などが、その子を支えていく、そして小学校へスムーズに進めていくということが中保育園のとてもよいところだと思っております。</p> <p>みたけ幼稚園にも色々なお子さんがいらっしゃると思いますが、（H20 年に）民営化した御嵩保育園の保護者からは、保育士の数が足りていない、支援が必要なお子さんは、保育士の数が足りていないため、きちんとその子が小学校にあがれるようにサポートできていない、保健センターとの繋がりをとても薄く感じると聞いた。</p> <p>私はそのようなことを心配していて、中保育園にはいろんな子がたくさんいると思いますが、今までどおり、指導ができるのか、仮にできるのであれば、本当に保育士人数、質を確保できるのかどうか、この場（懇談会）でしっかりと話していただきたい。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>幼稚園は文部科学省、保育園は厚生労働省が所管ですが、加配の先生を付ける、付けないというのは、やはり町に加配保育士が確かに必要ですということを、公立私立関係なく、町の方に対しどんな状況が必要であるか報告します。</p> <p>それについて、加配保育士が必要だと判断がおりたときに初めて加配保育士を配置します。ですから、それは病院の診断書であり、それが必要になると思います。公立私立に関係なくすべて子どもたちの一人一人を同じような目線で加配保育士を配置しています。</p> <p>私たちの保育園でもしっかりと加配保育士を配置しております。</p>

<p>加配保育士は、すでに全員が障がい者等の手帳や病院の診断を受けているということではないと思います。新しい環境に慣れないような情緒が不安定であったり、今はやんちゃな時期で先生が一人必要だと言う子もいると思います。4月にかけてはそのようなお子さんが非常に多い時期だと思うが、それを役場（事務方）の方からみて、人数を一人増やした方がよいというような形ではなく、現場保育士から人手が必要であり、一人ないし二人増やすべきという声をきいてほしいです。</p> <p>おそらく中保育園ではできていると思います。</p>	<p>●御嵩町)</p> <p>加配保育士が必要なお子さんについては、日ごろ保健センターやことばの教室、保育園、福祉課の職員で、保育士の先生たちの声に基づいて、（先生と子ども）一対一、一対三の対応の必要性などを考えて決めています。</p> <p>そうしたなかで、今の御嵩保育園もそうですが、今後中保育園が民営化されたあとについても、加配保育士が必要なお子さんについての必要な先生というのは、現在と同様の方法で（加配保育士の）人数を決めていきます。</p> <p>加配保育士が必要なお子さんは、私どもが中保育園、杉山第三学園さんに必要な保育士数をお話しさせていただいてその人数は確保していただく、そのような形で行っていきますのでご安心していただきたい。</p> <p>それ以外に、杉山第三学園さん側でプラスアルファで保育士を増やしていただいで、充実していくことはよいと考えています。</p>
<p>保育士について、1つ疑問点があります。保育士と言っても、学校を卒業して1年目の保育士の方から、勤続30年以上働いているベテランの先生までいらっしゃると思います。</p> <p>先日、（H20年に）民営化した御嵩保育園の先生はどのような状況か聞いたところ、やはりベテランの先生がとても少なく、担任の先生が若い先生ばかりで、相談しようと思っても若い先生ばかりだから、自分の質問したことがきちんと回答してもらえず、不安になったという保護者の声をききました。実際にこのようなことが起こりうると思います。これだけ保育士の数が足りないと説明があり、そのような状況ですときちんと見守り、保育ができないと思います。</p> <p>私は、今の中保育園のように、若い先生からベテランの先生までさまざまな年齢層の先生を揃えて、いつでも自分（保護者）の不安なことを相談したら、それに応えてくれるような先生をつくってほしい。</p> <p>杉山第三学園さんの方には、これから中保育園を運営していくにあたって、若い先生で全員揃えるのではなく、勤続年数が長くいったベテランの先生を増やした状態で運営をしてほしいと思います。</p> <p>その点について、今のみたけ幼稚園の状態、みたけ幼稚園以外の幼稚園は結構ですので、今のみたけ幼稚園の状態をみて、それが可能かどうか、可能であれば勤続年数何年の先生をどれくらいの割合で配置することができるのか。この2点について教えていただきたい。</p>	<p>●杉山第三学園)</p> <p>まずは、御嵩町の主導のもとで1年間やらせていただきます。そのなかで今おっしゃっていただいたように、学校を卒業した若い方、これから結婚して子どもの出産、育児をやっていく方、ひと段落が付いた方、孫的な目線で見えて頂ける方、そういう色々な方の目で子どもたちの日々の生活をみていただきたいのは私たちの願いです。</p> <p>そのためには、職場をよい環境に、働き甲斐のある、いざ自分が休んだ時に安心して休める環境、そういうことになりますと、ある程度先生方のプラスアルファの人数は必要であります。</p> <p>実際みたけ幼稚園の方でもサポーターの先生を配置しています。今の時期ですと先生がインフルエンザになった場合、合同で保育を行うということではなく、変わりの先生が入りながら保育を行っていく。私たちはそういうことを願いながら運営に当たっていききたい。</p> <p>はっきりと何十代の先生が何人とか、そういうものはまだはっきりとしていません。中保育園の先生、御嵩町の臨時職員の先生が働いてください、という働きかけをしている最中ですので、まずはその方を優先しながら、そして補うものはしっかりとやっていきます。</p>

現在のみたけ幼稚園の場合、勤続年数が 10 年以上、25 年以上、というのはそれぞれ何割ぐらいですか

また、勤続年数について、専門学校、短大、大学を卒業されて、新卒から、みなさん継続してみたけ幼稚園で働いていますか。

●杉山第三学園)

みたけ幼稚園ですと、私が 30 年以上、主任の方が 25 年、あとは 40 代の先生も結構おります。20 代の先生、30 代の先生もいます 20~50 代すべての年齢の先生がおります。

新卒から継続して働いている方も多いですし、出産や育児、ひと段落して戻ってくる先生、一度勤めていたという経緯をもって、ある程度の時間を経て、戻ってきていただいている方もいます。